

会員のみなさま

JSPEHSS 会長の來田 享子です。

前期に引き続き、2025-2026 期会長を務めさせていただくことになりました。微力ながら学会の発展に貢献できるよう努力いたしますので、どうぞよろしくお願いいたします。同時に、理事会・各種委員会が新たな体制となりました。新たな役員のみなさまのご協力を得て、会員のみなさまからの忌憚のないご意見をいただきながら、より良い運営をめざします。何卒ご協力いただきたく、重ねてお願い申し上げます。

北海道でも 40 度を超えるなど、異常な暑さが続いています。本格的な競技会シーズンを迎える中で競技プログラムの変更など運営に工夫を余儀なくされている状況があるようです。前回の理事会便り（6 月 16 日号）で藤井前副会長から環境省熱中症予防情報サイトの紹介がありました。再掲しておきます。

<https://www.wbgt.env.go.jp/alert.php>

7 月 19 日（土）に 2025-2026 期の第 2 回理事会が開催されました。第 1 回は会長・副会長・常務理事の指名のみが審議事項でしたので、今回から本格的に各種の委員会活動等をスタートさせることになりました。審議・報告事項の中からいくつかを理事会通信としてお届けします。

（1）2025-2026 期の重点課題の共有

各委員会の重要課題を確認し、理事会で共有しました。いくつか紹介します。

- 地域・専門領域・応用（領域横断）研究部会の連携、他学会との連携の強化
- スポーツ基本法の改正に伴う国内スポーツ政策への対応、本学会の民間スポーツ諸団体との連携強化
- 代議員選挙のあり方と投票率の向上策
- 収入の変動予測と安定化策・収支バランスの健全化

（2）学会大会

主管校の日本体育大学では、1 ヶ月先に迫った第 75 回大会の準備を総力あげて進めてくださっています。また、第 76 回大会を開催していただく北翔大学では、会場や収支予算について検討をスタートさせてくださっています。

（3）臨時総会の準備

第 75 回大会会期中に開催される臨時総会の資料確認が行われました。代議員以外にもオブザーバーとして会員のみなさまにはご出席いただくことができます。ぜひ、ご出席ください。

以上